

**教育目標 「豊かな心で 主体的に学び合う たくましい子の育成」
～自分たちでやってみよう!～**



【めざそう!大杉】

【越前市教育振興ビジョン】

人間力を高める教育の充実

校訓

「自律」
「自主創造」

めざす児童像
(お) 岡本を愛する子
(お) おもいやりのある子
(す) 進んで活動する子
(ぎ) 礼儀正しい子

研究主題 一人一人の輝きと確かな学びのある学校の創造

重点目標

I 確かな学力

- ◎主体性を伸ばす活動の充実
- 学ぶ楽しさが実感できる授業の実践
- 学んだことを活用できる力の育成
- タブレットの有効活用
- 読書・自主学習の充実

II 豊かな心

- ◎認め合う学級集団づくり
- 人権感覚・道徳性・情報モラルの涵養
- 自己肯定感・自己有用感を高める

III たくましい体と命

- ◎健康教育・食育の充実
- 体力の向上
- 命を守る安全教育の推進

IV 開かれた学校

- ◎ふるさと学習の推進
- 教育活動の発信
- 地域との連携推進

具 体 的 な 取 組	①様々な教育活動の中で、児童が主体的に取り組む楽しさを実感できるための工夫を教員同士が学び合う。 ②知識・技能の定着を図り、学んだことを活用して課題を解決する学習の充実を図る。 ③体験的な活動を充実させたり、タブレットを有効活用したりして、個に応じた授業づくりを図る。 ④校内研修を計画的に実施し、教員同士が学び合うことで授業力向上を図る。 ⑤読み聞かせの充実と家庭と連携した図書利用の推進を図る。 ⑥自主学習の充実を図り、進んで学ぶ力を育成する。	①互いの良さや多様性を認め合い、児童一人一人の良さが発揮できる学級づくりに努める。 ②いじめ・不登校の未然防止・早期発見に努め、児童の「居場所づくり」「絆づくり」に努める。 ③学級活動と道徳の充実、情報モラルの向上に努める。 ④明るいあいさつや 温かい言葉がけの良さが実感できる体験を通して、笑顔あふれる学校づくりに努める。 ⑤思いやりや憧れの心、自己肯定感や自己有用感を育てるため、縦割り班活動や委員会活動等の効果的活用を図る。 ⑥特別支援教育の推進、関係機関との連携により、児童の支援体制充実を図る。	①望ましい生活習慣の育成（生活リズム、虫歯や近視の予防、バランスのよい食習慣）を図り、病気に負けない心身ともに健やかな児童を育てる。 ②体育の授業や体育的行事の方法を工夫し、児童が主体的に目標を持って取り組み、粘り強く目標を達成する体験を通して、運動の楽しさを実感させ、進んで体力の向上を図る児童を育てる。 ③災害や交通安全に対する児童の危機管理能力を育成し、児童自身が自分の安全を守る知識や技能を高める。 ④感染症予防に関しての知識を深め、実践できる児童を育成する。	①岡本の伝統産業である越前和紙や地区の豊かな自然・人材等を活用して、主体的に取り組むふるさと学習を行い、児童自ら考える活動を通して、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する児童を育てる。 ②学校便り・HP・PTA広報誌等で学校の状況について情報発信し、家庭や地域とのより良い関係をつくる。 ③保・幼・小連絡会や小・中連絡会、家庭・地域・学校協議会、民生児童委員会、地域の各種団体等との連携を図り、特色ある学校づくりを推進する。
	①主体的・対話的な授業に取り組んでいる(教100%) ②授業がわかる、身に付いている(児保90%以上) ③タブレットを活用し、わかる楽しい授業づくりをしている(教100%) ④本を読むことが好き(児保80%以上) ⑤進んで自主学習をしている(児70%以上)	①学校に来るのが楽しい(児保90%以上) ②一人一人の良さを認め伸ばす教育を行っている(教100%) ③自分から挨拶ができています(児保85%以上) ④よい言葉遣いや話し方ができています(児保85%以上) ⑤自分のよいところが言える(児保80%以上)	①早寝早起きをしている(児保80%以上) ②一日にメディアを見る時間2時間まで(児80%以上) ③進んで運動をしている(児保85%以上) ④学校は児童の安全を守る取り組みをしている(保90%以上)	①学校は保護者や地域との連携を大事にして取り組みを行っている(保90%以上) ②便りやHPで学校の様子がわかる(保90%以上)

業務改善のための取組

- ・ 超過時間が月45時間以内となる計画的な働き方
- ・ 学校行事やPTA行事の見直し
- ・ 適正な勤務時間の確保(時程変更)
- ・ ICTを活用した情報伝達や事務処理等の迅速化
- ・ 会議の時間短縮、ペーパーレス化